

和光市と練馬区の境界を流れる白子川を散策、遊泳するカルガモの姿が見られました。対岸にはカタクリの自生地がある、清水山の森と稲荷山憩いの森があります。カタクリはユリ科の多年草で球根から片栗粉がつくられていました。

● 市内循環バス(南コース)  
T 東武バス
 

●●●●●●  
 遊歩道
   
人 徒歩 清水山の森(カタクリの里)まで約3.1km(46分)



白子川



カタクリ



中里の富士塚

↑富士信仰から江戸時代に富士塚が各地に造営されました。



中里の富士塚 (八坂神社脇)



カタクリ管理エリア (開花期は開放)

↓↑清水山の森：都内唯一の大規模なカタクリの群生地です。公園奥にゲートを設け、カタクリの保護をしていますが、3月下旬～4月上旬の開花期には一般開放されます。



土支田八幡宮



豊楽園神社



↑稲荷山憩いの森の片隅にあり、湧き水による池があります。ご祭神は不明です。

↓稲荷山憩いの森：春は桜、秋の紅葉と広々とした雑木林の中、自生のカタクリを見ることが出来ます。

